

研修医報告ポスター（近藤D）



奄美中央病院にきて強く感じたのは自分の知識の無さや能力の低さでした。齋藤Drの指導は自分で学習させる、やらせるというスタイルであったため、自分が何を知らなくて、できないかというのをはつきり自覚できました。学習すべきことを提示され、あるいは必要性を感じて自分で学習、実践したことを齋藤Drにチェックをうけ訂正や補足されながらの研修はとても勉強になりました。また治療や検査には必ず根拠をもたせるという指導うけ、1つ1つ何の目的で、何の理由でそうするのかを考えることで、より精密で正確な知識の必要性を感じました。指導医以外の先生方にもいろいろお世話になりましたが、コンサルトしやすい雰囲気が常にありました。看護師や他のスタッフの方々にもいろんな場面で助けていただきました。病棟や外来にいると奄美らしさというのをあまり感じることは多くなかったですが、往診で話す言葉や奄美の風習、家の雰囲気など十分感じることができました。冬の奄美の過ごしにくさを肌で感じたので、今度は夏に来たいと思います。

